

# ウメモト インフォメーション

引用 :日経／化学工業／燃料油脂／新聞展望／他( )

2021年 / 月 21日

担当者: 未記入

【ロンドン】OPEC(石油輸出国機構)の原油生産量が2020年12月、6カ月連続で増加したことが明らかになった。情報筋によると、OPEC13カ

国計は前月比28万桶/日増加し、25559万桶/日に達したという。

内戦が一時落ち着いたものの7万桶/日増加した。イラク、ナイジリア、アンゴラ、イランもやや増加。サウジアラビア、クウェー

OPEC 2020年12月2559万桶/日

原油生産量が半年間増

ト、アルジェリアなどはほぼ横ばいだった。米国の制裁措置のもとにあるベネズエラはわずかに減少とした。

一方、OPECプラスの協定に参加している加盟国の減産順守率は12月、前月の102%から8月以来の最低水準99%まで低下した

# ウメモト インフォメーション

引用 :日経／化学工業／燃料油脂／新聞展望／他(

2021年 / 月 / 日

担当者: メモ

## 原油生産量を下方修正

全米2021年 19万<sup>5千</sup>減へ

EIA見通す

【ニュース】EIA(米エネルギー情報局)は12日、2021年の全米の原油生産量の見通しを下方修正したことを明らかにした。2021年、前回の前年比24万桶/日減の予想に対して19万桶/日減少し、1110万桶/日になる見込みだとう。2022年は39万桶/日増の1149万桶/日の見通しとした。

石油需要の見通しは前回の前年比163万桶/日増予想に対し145万桶/日増の1951万桶/日へ、世界も前回の580万桶/日増予想から560万桶/日増の977万桶/日へそれぞれ修正したとした。

下方修正は、新型コロナウイルスの変異種発生の影響により、米原油先物の上昇が減速していることを考慮したもの。2021年の全米の

# ウメモト インフォメーション

引用：日経／化学工業／燃料油脂／新聞展望／他(

2021年 / 月 21 日

担当者：大手

ディーゼル・重油に兆しも  
ガソリンとシカは晴気

自動車販売の3%年は2・5%になると予測されています。助成金や燃料税の支給がガソリンなど、燃料の需要を減少させる、一方でバッテリーや格も急速にコスト競争力をつけてきま

前回の説明をされただけで、これまでの議論を理解するには、まずこの政策に対する強烈な反対意見が述べられるべきである。この政策は、2022年のフレンチ大統領選挙に対する強烈な反対意見である。EUVがその主張によると、この政策は、市場のリスクを高め、競争環境を悪化させ、最終的に雇用を失う危険性がある。また、この政策は、労働者の権利を侵害するものであり、労働者に対する尊重を失う。したがって、この政策は、社会的・経済的な問題を引き起こす可能性がある。

ナリストの見解によると、(株)の余剰金が、年12月分の粗利水準でも、原価の上昇を強力に防ぐものである。しかし、金融企業ゴーリング・サックスは、石油需給の期待は、需要急増でブレンタウエストの石油価格が今年半ばまでに達する可能性を示している。市場で現物を先物取引で購入する各投資家は、この見解をもとに賭けている。



【ニューノーマル－W誌特約】石油需要は今年、大きく回復する見通しだが、大幅に減少する脅威はいざなとして立ちはだかっている。EIG（エナジー・インテリジョンズ・グループ）は基本的に需要が2022年末まで、新型コロナウイルスのパンデミック（世界的大流行）前の水準に戻らないとしており、産業の見通しと一致したおおむね穩健な見方を示している。ワクチン投入後に物流や市民の移動性が改善して2022年末に2019年の水準近くまで回復するが、COVID-19（コビッド19＝新型コロナウイルス感染症）後のニューノーマル（新しい状態）がどのようなものになるのかを選び出すことは極めて難しい。

二

卷之三

# U ウメモト インフォメーション U

2021年 1月 22日 担当 椎野

## 昭和産業、3月から油脂製品値上げ

昭和産業は原材料価格の上昇などを受け、3月1日納品分から家庭用と業務用の油脂製品の価格を引き上げると発表した。

家庭用汎用油は1キログラムあたり30円以上値上げする。値上げは2020年4月以来、約1年ぶりとなる。

新型コロナウイルスやアフリカ豚熱（ASF）による不調から回復してきている中国を中心に大豆や菜種、パーム油の需要が高まっている。一方で、天候不順による生育状況の悪化で減産が懸念されるなどで原料相場が大幅に上昇していることが価格改定の原因だという。

業務用一斗缶製品（16.5キログラム）は1缶あたり500円以上、飲食店や工場などで使われるミニローリーと加工用バラも1キログラムあたり30円以上引き上げる。

引用記事

日経新聞

ロイター通信

化学工業日報

燃料油脂新聞